

令和2年度事業評価
市民参画事業

事業名	市民参画の手法	参画する人	事業の概要	令和2年度実施計画	総合計上の位置付け		令和2年度事業費(単位:千円)		課題や効果及び今後の方針	課
					施策コード	展開方向	予算額	決算額		
1	地域自治協議会設立に向けたワークショップ	ワークショップ 地域の各種団体関係者	地域の各種団体関係者が参加し、地域の課題や将来像、個性等について共通理解を得ることを目的に「地域コミュニティワークショップ」を、また地域自治計画を策定することを目的に「地域自治計画策定ワークショップ」を開催する。	地域自治協議会設立支援の取組の一つとして、希望する地区において、地域で活動する各種団体関係者を対象に、地域コミュニティワークショップを開催する。また、地域自治協議会準備交付金の交付対象地区の内、希望する地区において、地域自治計画策定ワークショップを開催する。	1-01-01	1	400	109	ワークショップの手法を用いることで、普段の会議では発言されない方の意見も取り入れることができる。引き続き、希望のあった地区でワークショップを開催するとともに、市からも新型コロナウイルス感染症感染拡大等の動向に注視しつつ、開催を働き掛ける。	地域づくり推進課
2	もてなしのまちづくりの推進	審議会・委員会等 学識経験者 市民公募委員 もてなしのまちづくりに取り組む団体	誰もが訪れたい、来永く暮らしたくなる魅力あふれる奈良市を実現するための「もてなしのまちづくり」を市、市民、事業者が協働して推進する。「もてなしのまちづくり」を総合的かつ計画的に推進するための奈良市もてなしのまちづくり推進行動計画を実施することにより、市民、事業者の取組への参加を促進する。	奈良市もてなしのまちづくり推進行動計画を実施し、各課にもてなしの意識づけを行うことで、「もてなしのまちづくり」を市、市民、事業者等で協働して推進する。	1-01-02	1	74	7	引き続き、各課に対して、市民、事業者等と協働してもてなしの取組を行うよう働きかけていく。	地域づくり推進課
3	NPO法人条例指定制度審査委員会	審議会・委員会等 学識経験者	奈良市内の特定非営利活動法人(NPO法人)に対する寄附を促進するために、平成25年4月、「奈良市個人市民税の控除対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人の基準、手続等に関する条例」を施行し、毎年度、団体を募集し指定を行っている。	指定団体となる団体を公募し、条例指定制度審査委員会の審査を経て、新たにNPO法人を条例で指定していく。	1-01-02	1	198	56	令和2年度は、NPO法人条例指定制度指定団体1団体の更新を行った。募集も併せて行ったが新規の応募はなかった。引き続き、毎年募集を行っている。	地域づくり推進課
4	市民参画及び協働によるまちづくり審議会	審議会・委員会等 市民公募委員 市民団体の活動者 学識経験者	市民公募による委員を含む審議会を開催し、市民参画及び協働によるまちづくりの推進に関する重要事項について調査審議する。委員の意見をもとに奈良市市民参画及び協働によるまちづくり条例、奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画の見直し等を行う。	コミュニティ政策(地域自治協議会の設立)、NPO政策(協働政策提案制度など)を案件として審議会を開催し、審議会の提言を事業に反映させ、市民参画及び協働によるまちづくりを推進する。	1-01-02	1	277	85	市民公募委員の参加により、様々な視点からの意見を聞くことができ、事業推進の参画にすることができている。引き続き、公募委員の参加を得ながら審議会を開催する。	地域づくり推進課
5	ボランティアインフォメーションセンター運営推進懇話会	審議会・委員会等 学識経験者	ボランティアインフォメーションセンターの運営に関する評価及び助言をいただくために、学識経験者等による第三者で構成する運営推進懇話会を開催する。	ボランティアインフォメーションセンターの改善等を行い適正な運営を進めていく。	1-01-02	1	36	32	学識経験者等の参加により、様々な視点からの意見を聞くことができ、運営に関する評価や助言をもらうことができている。引き続き、懇話会を開催し、評価や助言に基づき、ボランティアインフォメーションセンターの改善等を行い適正な運営を進めていく。	地域づくり推進課
6	公民館運営審議会	審議会・委員会等 市民団体の活動者 学識経験者	社会教育法第29条に基づき、公民館運営審議会を設置し、公民館主催事業や公民館活動が真に市民のニーズに照らしているか、また公民館運営のあり方等について審議する。	公民館運営及び事業企画をより市民ニーズに即したものにすため、引き続き審議会を開催する。	2-03-01	1	337	99	公民館運営審議会を開催し、公民館運営のあり方等について協議している。今後も公民館運営及び事業企画をより市民ニーズに即したものにすため、引き続き審議会を開催する。	地域教育課
7	奈良市文化振興計画	審議会・委員会等 有識者 市民団体の活動者 市民公募委員	奈良市文化振興条例では文化に関する活動を行う者・団体の自主性・創造性を尊重し、その環境整備を図り、芸術文化と生活文化双方のつながりが大切にしなご特色ある文化の育成をめざすことを理念としている。その理念を実現するため策定した奈良市文化振興計画に基づき文化政策を推進していく。	文化事業の評価、文化振興補助金の審査、第2次計画策定等について審議会を開催し、奈良市における効果的な文化政策について協議を行う。	2-05-01	1	650	145	現計画の期間が令和3年度末までの延長となり、第2次計画の策定作業が次年度に延びたため、審議会において文化振興政策・施策に関する継続的な協議が必要である。	文化振興課
8	奈良市子ども・子育て会議	審議会・委員会等 市民公募委員	平成25年3月に「奈良市子ども・子育て会議条例」を制定し、本市の附随機関として「奈良市子ども・子育て会議」を設置した。奈良市子どもにもてなしのまちづくりプラン(子ども・子育て支援事業計画)に基づき、子ども・子育て支援施策を実施していくとともに、その実施状況について、地域の子ども・子育て家庭の実情を踏まえつつ、点検・評価・見直しを行っていくこと、また、本市の子ども・子育て支援に関する重要事項について審議することを目的とする。	本市の子ども・子育て支援施策について、子ども・子育て会議や専門部会を開催し、施策の内容や計画について審議・評価を行う。令和2年度の主な取組としては、計画の令和元年度分に対するの進捗管理を行うとともに第二期計画開始に合わせて各事業の進捗管理方法を再検討する予定である。	3-02-01	2	1,274	166	委員より、計画に沿って進んでいる事業が年々減少しているとの意見をいただき、計画進捗管理を行う事業の入れ替え・見直しについて、柔軟に対応することとし、計画への事業追加を行った。今後は、評価シートの見直しを行い、委員への提示資料として進捗管理状況をより見やすい形で示すことができよう検討していく。	子ども政策課
9	奈良市環境審議会	審議会・委員会等 市民公募委員・学識経験者・産業界関係者等	奈良市環境基本条例に基づき、市民・学識経験者・事業者等で構成される奈良市環境審議会を設置し、環境の保全と創造に関する基本事項について調査審議する。	現状をふまへ審議会の開催を見送り、奈良市の環境に関する概況や施策の評価結果をまとめた冊子「奈良市の環境」の素案や次期環境基本計画の改訂に際して一問一会する場以外の手法での審議について検討する。	4-02-01	1	404		令和2年度は新型コロナウイルスの影響を踏まえ審議会の開催を見送った。令和3年度以降、状況に応じてオンラインを活用した審議会の開催を検討する。また委員の構成として、環境分野の専門家だけでなく、市民公募や経済界の方などを登用することで、幅広い見地からの意見聴取を行う。	環境政策課
10	奈良市環境基本計画推進会議	審議会・委員会等 市民・事業者等	市民・事業者等が参加する奈良市環境基本計画推進会議を開催し、「奈良市環境基本計画(改訂版)中間見直し」を総合的かつ効果的に推進する。	次期環境基本計画の改訂に向けたスケジュールの検討や施策に関する意見を求める予定としているが、今年度は会議の開催を見送り、意見聴取の手法について検討している。	4-02-01	1	113	0	令和2年度は新型コロナウイルスの影響を踏まえ会議の開催を見送った。令和3年度以降、状況に応じてオンラインを活用した会議の開催や、会議の開催以外での方法により、委員からの意見聴取を行う。	環境政策課
11	奈良市環境教育推進会議	審議会・委員会等 市民・事業者等	市民・事業者・市(教育委員会も含む)等が参加する奈良市環境教育推進会議を開催し、市民、地域、学校、市民活動団体及び事業者と連携した協働による環境教育を総合的かつ体系的に推進する。	次期環境基本計画の改訂を見据えて、環境教育を取り巻く現状の課題やその対策について情報収集を行いつつ、当面の開催の開催を見送り、環境教育の推進に関する大きな転機が訪れた際に会議の開催について検討していく。	4-02-01	1	0	0	当面の開催の開催を見送り、今後の環境教育の推進に関する大きな転機が訪れた際に会議の開催について検討していく。	環境政策課
12	クリーンセンター建設計画策定事業	審議会・委員会等 市民公募委員 自治連合会の代表者 市議会議員 学識経験者等	市民のより良い生活環境の形成を目指し、計画的かつ効率的にクリーンセンターの建設を推進する。	事業の進捗により、策定委員会に審議いただく事項を決定し、審議内容に応じて委員構成の見直しを検討し、建設計画を策定していく。	4-04-01	2	26,277 (うち、委員会経費276)	0	今後の事業進捗により、審議内容を決定するが、審議内容に応じた委員構成を検討する必要がある。	クリーンセンター建設推進課
13	開かれた市政	情報交換・情報提供 市民	情報提供の場として、奈良市のホームページに「市長の動き」を掲載し、広く市民の方々に市長の公務内容を知っていただくことで、市政への関心を高めるとともに、市民参画による「開かれた市政」の実現を目指す。	市民のみならず、より広くタイムリーに市長の公務内容を知っていただくよう、ホームページレイアウトのリニューアルによるアクセシビリティの改善を図るとともに、情報の更新頻度を高める。	7-01-01	1	0	0	レイアウトの要により、アクセシビリティの改善を図ることができた。また、更新頻度についても、従来よりも高まることと、各タイムリーに市長の公務の状況を発信することができた。	秘書広報課
14	まちかどトーク	説明会・意見交換会 自治会、万年青年クラブ等の高齢者団体、小学校PTA、地域の女性団体NPO・ボランティア団体等	市民等が各種テーマから希望するテーマを選び、担当職員が出向いて、市の施策や制度について説明を行う。	新型コロナウイルス感染症予防を充分に実施し、利用者への実施前の注意喚起を行う。昨年度のアンケート調査より、パンフレットによる広報の効果が低かったため、ホームページ・SNS等Web上での情報発信を進めていく。	7-01-01	1	19	3	新型コロナウイルスの影響で、度々の休止を余儀なくされた(申込数12件中3件が中止)が、約8割の参加者が「次参加者になった」「参考になった」と終了後のアンケートに回答した。人が集まりにくい状況ではあるが、このコロナ禍にあって、例年以上に市の施策を市民に伝える必要性が高まっている。感染対策を万全に実施し、関連イベント等を考慮したうえで、来年度も引き続き事業を継続していく。	秘書広報課

15	パブリックコメント	パブリックコメント	市民等	市の基本的な施策を策定する過程において、その内容その他必要な事項を広く公表し、これらについて市民等から直接に意見及び提言を求める。	「クリーンな市政」を実行するため、市が行おうとしている施策を策定する過程において計画等の案を公表し、それに関して市民等からパブリックコメント手続きにより出された多様な意見や提言などを受け付け、寄せられた意見等を考慮して意思決定を行う。	7-01-01	2	0	0	市の施策を策定する過程で、市民等から意見を公募することにより、市政に市民の意見を取り入れることができる。より広く様々な立場の市民から意見が集まりやすいような広報や、現行の指針に基づいた適切な運用を促す。	総務課
16	スポーツ推進審議会	審議会・委員会等	学識経験者	スポーツ基本法第31条及び奈良市スポーツ推進審議会条例に基づき審議し、スポーツ推進計画やその他スポーツ推進に関する重要事項の調査審議を行う。	年2回の審議会を開催、スポーツ推進に関する審議の他、奈良市スポーツ推進計画の進捗状況及び成果の検証、スポーツ基本法第35条に規定するスポーツ団体に対する補助金の審議を行う。	2-06-01	2	143	129	審議会において、スポーツ推進に関する各種審議を行いスポーツ振興の参考としている。 今年も、学識経験者、スポーツ関係者の意見を得て、奈良市スポーツ推進計画の進捗状況及び成果の審議、検討を行う。	スポーツ振興課
17	奈良市表彰審査委員会	審議会・委員会等	市民団体の活動者	市政の発展、文化の向上、産業の振興など各般にわたって功績及び善行のあった人を表彰し、その功績を讃える。	8月下旬に委員会を開催し、被表彰候補者の表彰の適否を審査する。	-	-	-	64	11月3日の奈良市表彰は、新型コロナウイルスの影響により会場での実施を中止し、表彰状を被表彰者の自宅に持参する形で執り行った。しかし、表彰審査委員会自体については、市民団体活動者の参加により様々な視点から意見を述べることができ貴重な機会であり、被表彰者の人選に欠くことができないことから、感染対策を万全にして実施した。来年度についても引き続き、委員の参加を得ながら審議会を開催する予定である。	秘書広報課
18	奈良市情報公開審査会	審議会・委員会等	学識経験者 弁護士	奈良市情報公開条例に基づく開示請求等に対して、実施機関が行った決定に不服申立てがなされた際、公平かつ客観的な立場でこれを審議すること。その他情報公開制度にかかわる諮問事項について審議すること。	なし	7-01-01	3	250	713	奈良市情報公開条例に基づく不服申立て及び情報公開制度に関する諮問事項について、専門的見地から審議を行う。	総務課
19	奈良市個人情報保護審議会	審議会・委員会等	学識経験者 弁護士	電子計算機等による個人情報の取扱いにかかわる諮問事項について審議すること。奈良市個人情報保護条例に基づく開示請求等に対して、実施機関が行った決定に不服申立てがなされた際、公平かつ客観的な立場でこれを審議すること。その他個人情報保護にかかわる諮問事項について審議すること。	なし	7-01-01	3	250	575	奈良市個人情報保護条例に基づく不服申立て及び電子計算機の結合等の個人情報の取扱いに関する諮問事項について、専門的見地から審議を行う。	総務課
20	男女共同参画推進審議会	審議会・委員会等	市民公募委員 学識経験者 女性団体関係者等	市民公募による委員を含む審議会を開催し、様々な分野及び立場から選出された委員からの意見を、男女共同参画社会づくりの施策に反映することを目的とする。	年間2～3回の審議会を開催し、男女共同参画推進に関する重要事項について審議を行う。今年度は奈良市男女共同参画計画、奈良市女性活躍推進計画、DV防止及び被害者支援基本計画の進捗状況を確認しながら、各計画の一本化を視野に審議を行っていく。	1-02-01	4	270	60	市民公募委員の参加により、様々な視点からの意見を聞くことができ、事業推進の参考にすることができている。令和3年度については、奈良市男女共同参画計画（第3次）の策定にあたり、引き続き公募委員の参加を得ながら審議会を開催する。	共生社会推進課 男女共同参画室
21	奈良市社会福祉審議会	審議会・委員会等	市議会議員、学識経験者、社会福祉事業に従事する者	社会福祉法第7条第1項に規定する社会福祉に関する事項のほか、社会福祉法第12条第1項の規定に基づき、児童福祉及び精神障害者福祉に関する事項を調査審議する。	老人福祉計画及び第8期介護保険事業計画の策定のため検討を行う。	-	-	986	310	高齢者専門分科会に様々な立場の方に出席いただくことで、厳正な審査を実施することができた。引き続き、その他の事項についても必要に応じて審査を実施する。	福祉政策課
22	奈良市地域福祉推進会議	審議会・委員会等	市民団体の活動者、社会福祉団体等の活動者、学識経験者	社会福祉法第4条に規定された地域福祉を推進するため同法第107条による地域福祉計画の策定及び進行管理を行う。	地域福祉計画の進捗管理及び次期計画策定に向けた検討を行う。	3-01-01	1	732	123	市民団体や社会福祉団体等実際の活動者にも出席いただくことで、多様な視点からの意見をいただくことができた。引き続き、同様に会議を開催する。	福祉政策課
23	奈良市民生委員推薦会	審議会・委員会等	民生委員、社会福祉法人、社会福祉関係団体、教育関係者、学識経験者	民生委員・児童委員の候補者の推薦について審議する。	奈良市民生委員推薦会委員長の交代に伴い必要に応じて実施する。	-	-	148	16	民生委員や社会福祉関係団体等にも参加いただくことで、慎重かつ円滑な審議を行うことができた。引き続き、同様に審議を行う。	福祉政策課
24	奈良市移動等円滑化促進協議会	審議会・委員会等	学識経験者、社会福祉団体等の代表者、公共交通事業者代表者、奈良県公安委員会職員、関係行政機関職員	奈良市バリアフリー基本構想に基づくバリアフリーの推進及び高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律第2条第21号に規定する重点整備地区における特定事業計画について審議する。	必要に応じて平成26年度に策定した「奈良市バリアフリー基本構想」及び令和元年度に策定した「奈良市ユニバーサルデザインマスタープラン」の見直し及び進捗状況の管理を行う。	-	-	650	50	社会福祉団体や事業者、行政と奈良市のバリアフリーの推進の当事者で、様々な意見を引き出しながら進捗状況の管理を行うことができた。引き続き、同様の場面でも審議を進めていく。	福祉政策課
25	奈良市介護給付費等の支給に関する審査会	審議会・委員会等	医師 作業療法士 精神保健福祉士 福祉施設関係者	障害者総合支援法に基づく市町村審査会を運営。身体・知的・精神障害者等の障害支援区分を審査判定する。	障害者総合支援法に基づく市町村審査会を運営。身体・知的・精神障害者等の障害支援区分を審査判定する。	3-03-01	1	14,620	11,003	専門的な観点から障害支援区分の認定が行われている。引き続き審査会を開催する。	障がい福祉課
26	奈良市障害者計画等策定委員会	審議会・委員会等	学識経験者 社会福祉事業関係者 及び 社会福祉活動関係者等	障害者基本法に規定する市町村障害者計画等の策定及び変更並びに実施について調査審議する。	障害者基本法に規定する市町村障害者計画等の策定について調査審議するため、委員会を開催する。	3-03-01	1.2	649	169	障害者基本法に規定する市町村障害者計画等について、学識経験者や社会福祉事業関係者及び社会福祉活動関係者等の様々な視点からの意見を計画に反映し障害者等の福祉の増進を図る。	障がい福祉課
27	奈良市感染症診査協議会	審議会・委員会等	医師、弁護士、学識経験者	結核感染症患者に対して通知、勧告及び入院期間の延長並びに申請に基づく費用の負担に関し必要な事項を審議する。	なし	3-06-02	2	1325	900	当協議会は、1類感染症、2類感染症等の患者の入院の必要性等について、学術的、専門的及び法律的観点から審査する機関である。そのため広く委員を公募できるものではなく、医師、弁護士、人権擁護委員で、構成されており、専門知識を有する委員の選定に苦慮している。	保健予防課
28	奈良市小児慢性特定疾病審査会	審議会・委員会等	医師	小児慢性特定疾病医療費の支給認定について審査する。	なし	-	-	250	222	小児慢性特定疾病の審査基準に当てはまるかの審査を行うため、専門的な知識を持った医師でしか審査を行うことができない。そのため、委員の選定に苦慮している。	保健予防課
29	奈良市精神保健福祉連絡協議会	審議会・委員会等	市民団体の活動者 学識経験者	奈良市の精神保健福祉活動の推進を目的に活動を審議する。	精神障害者が適切な時期に適切な支援を受けることで、医療中断することなく治療継続できるよう各関係機関が連携できる体制を整える。	3-06-01	2	63	60	専門医や福祉の専門職だけでなく、精神障害者家族会、いのちの電話協会、心理学の教授が委員として参加していることで、より当事者や現場に近い意見をもらうことができ、事業推進につながっている。今後も検討内容に応じた委員の参加を得ながら審議会を開催する。	保健予防課
30	奈良市感染症対策委員会	審議会・委員会等	学識経験者 関係団体の代表者	感染症の現状分析、感染症対策に係る普及・啓発及び、感染症対策の評価、計画策定、その他感染症対策の推進について審議する。	なし	3-06-02	2	98	0	奈良市の結核、エイズその他の感染症対策に関する重要事項についての審議を行うため平成31年4月1日から設置されているが、新型コロナウイルス感染症への対応のため、委員会の開催ができていない。新型コロナウイルス感染症の感染状況を見ながら今年度開催を実施したい。	保健予防課

31	奈良市難病対策地域協議会	審議会・委員会等	専門医 学識経験者 市民団体の活動者	奈良市の医療・保健・福祉関係機関が有機的に連携し、在宅療養支援を推進することを目的に審議する。	各関係機関と連絡会や研修会を実施し、難病患者支援に反映できる体制作りを構築する。	3-06-02	2	66	0	難病患者の支援について、医療、保健、福祉、当事者から委員に参加してもらい、互いの専門性からの意見を聞くことができ、事業推進につながっている。今後も引き続き、各分野の委員の参加を得ながら審議会を開催する。	保健予防課
32	奈良市市民共同発電所事業者選定委員会	審議会・委員会等	学識経験を有する者、市民活動を行う者、事業活動を行う者等	市民共同発電所事業の事業者の選定に関すること等を審議する。	令和2年度は現状をふまえ事業の実施及び委員会の開催を見送り、令和3年度以降に事業の再開を検討していく。	4-02-01	2	111	0	令和3年度以降、状況に応じてオンラインを活用した会議の開催や、対面以外での事業提案の評価方法を検討する。	環境政策課
33	奈良市家庭系ごみ収集運搬業務総合評価審査委員会	審議会・委員会等	学識経験者等	総合評価落札方式による契約手続きのうち、落札者決定基準の決定及び落札者の決定に当たっての審査を行う。	令和2年度は3回開催とし、家庭系ごみ収集運搬業務の総合評価落札方式一般競争入札に関する落札者決定基準の決定、入札参加者から提出のあった業務企画提案書等のヒアリング、落札者の決定に当たっての審査を実施する。	4-02-01	2	186	141	令和2年度は計1回審査委員会を開催し、家庭系ごみ収集運搬業務の総合評価落札方式一般競争入札の落札者決定基準の決定及び落札者の決定の審査を行った。令和3年度についても引き続き開催を予定している。	環境政策課
34	奈良市巨樹保存等審議会	審議会・委員会等	元大学教授、森林組合、NPO地	本市の巨樹の指定等に係る事項について審議する。	巨樹の新たな指定申請の際は、これを案件として審議会を開催し、巨樹の指定について審議する。	-	-	196	0	巨樹の指定申請の際は、学識経験者、森林組合、NPO法人等の参画を想定している審議会に諮ることにより、専門家の観点のみならず、市民感覚を持った審議を行う審議会の開催を目指す。 (平成28年度より、巨樹の指定申請がないため、当該審議会の開催はなされていない。)	農政課
35	奈良市食育推進会議	審議会・委員会等	NPO、JA、学業教諭、大学准教授、コープ他	本市の食育推進計画の作成及び推進に関する事項について審議する。	食育推進計画の策定状況に合わせ1回もしくは2回審議会を開催し、食育事業の推進状況と計画策定について審議する。	-	-	250	0	食育・地産地消推進計画の方針について審議し、実効性のある計画策定の助成となっている。引き続き審議会を開催し、計画の完成に向けて連携・協力を一層に図ること、多角的な意見を聴取する。	農政課
36	奈良国際文化観光都市建設審議会	審議会・委員会等	市民公募委員 関係行政機関 市議会議員 学識経験者等	奈良国際文化観光都市建設審議会は奈良国際文化観光都市建設審議会条例及び都市計画法第77条の2第1項及び第2項のほか奈良国際文化観光都市建設法に基づき市民公募委員・関係行政機関・市議会議員・学識経験者等で構成される機関であり、建設計画及び建設事業に関することや本市のまちづくりについての重要な事項に関することについて調査審議しこれらの事項に関して市長に建議する。	生産緑地地区の変更、大和都市計画公園 柏木公園の変更を審議しこれらの事項に関して市長に建議する。	5-01-01	1	1202	635	市民公募委員、関係行政機関、市議会議員、学識経験者等幅広い分野の参画者からそれぞれの専門分野に沿った意見を聞くことができ、建設計画や建設事業に関することや本市のまちづくりについての重要な調査、審議が行われている。	都市計画課
37	奈良市景観審議会	審議会・委員会等	市民公募委員 学識経験者等	奈良市景観審議会は奈良市付風機開設条例に基づき、市民・学識経験者・事業者等で構成される機関であり、景観の形成、歴史的風土保存区域及び歴史的風土特別保存地区並びに風致地区の区域内における行為の規制並びに屋外広告物の規制に関する事項についての調査審議及び投信並びに建議する。	12回開催予定	5-02-01	1	1252	219	市民・学識経験者・事業者等幅広い分野の参画者からそれぞれの専門分野に沿った意見を聞くことができ、景観の形成、歴史的風土保存区域及び歴史的風土特別保存地区並びに風致地区の区域内における行為の規制並びに屋外広告物の規制に関する事項について、審議が行われている。	都市計画課
38	なら歴史まちづくり推進協議会	審議会・委員会等	市民公募委員 学識経験者等	なら歴史まちづくり推進協議会は地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律第5条に基づき、市民・学識経験者で構成される機関であり歴史の風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議並びに計画の円滑な実施調整及び評価する。	2回開催予定	5-02-01	2	207	65	市民・学識経験者からそれぞれの専門分野に沿った意見を聞くことができ、歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議並びに計画の円滑な実施調整及び評価が行われている。	都市計画課
39	奈良市空家等対策推進協議会	審議会・委員会等	自治連合会会長	空家等対策の推進に関する特別措置法第6条第1項に規定する空家等対策計画の作成及び変更並びに実施等についての協議を行う。	協議会の会議を開催し、奈良市空家等対策計画に基づく施策の成果の報告及び検証を行う。また、計画の変更等について協議を行う。	-	-	220	149	様々な組織・団体で構成する協議会により、様々な視点からの意見を聞くことができ、事業推進の参考にすることができている。引き続き、協議会にて、奈良市空家等対策計画の変更等や空家対策に関する重要事項の協議を行っていく。	住宅課
40	奈良市青少年問題協議会	審議会・委員会等	関係行政機関の職員、青少年関係団体の代表者、学識経験者	青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策についての調査審議及び関係行政機関相互の連絡調整	平成7年度以降活動休止中	2-02-01	3	0	0		地域教育課
41	奈良市社会教育委員会議	審議会・委員会等	学校教育、社会教育、家庭教育の関係者、学識経験者	社会教育に関して、教育委員会に助言を行う(諸計画の立案・諮問に対する提言・研究調査)	社会教育委員会議を定期的に開催する。また、グループ活動として、社会教育推進計画に基づいた各課の事業について、現場の視察等を行いながら課題解決に向けた助言をしたり、社会教育推進計画の改訂のための議論も実施する。	2-03-01	1	642	357	社会教育委員会議を定期的に開催し各社会教育委員の活動内容を共有している。なお、グループ活動として、社会教育推進計画の見直しや本計画に基づいた各課の事業について、現場の視察等を行いながら課題解決に向けた助言等をする等の活動も実施しており、今後も継続して実施していく。	地域教育課
42	奈良市上下水道事業運営審議会	審議会・委員会等	学識経験者 各種団体の代表者	水道事業・簡易水道事業および下水道事業の運営についての重要事項の調査審議および答申に関する事務を行う。	なし	-	-	0	0	調査審議の必要に応じて開催する。	企業局経営企画課
43	奈良市社会教育推進懇話会	説明会・意見交換会	学識経験者、学校教育の関係者	本市における社会教育行政の推進に当たり、外部の視点からの意見又は助言を求める。	令和2年度に開催の予定はないが、今後も必要に応じて懇話会を開催する。	2-03-01	1	0	0	令和2年度開催はしていないが、今後も必要に応じて懇話会を開催する。	地域教育課
44	上下水道事業懇話会	説明会・意見交換会	学識経験者 各種団体の代表者	奈良市企業局の経営に関し、上下水道利用者並びに学識経験者と広く意見交換を行うため開催する。	上下水道事業の現状について報告し、様々な視点から幅広く意見を聴取する。	-	-	266	0	令和2年度は未実施。 今後も定期的に上下水道事業の経営状況等に関して報告及び意見交換を行っていく。	企業局経営企画課
45	第5次総合計画策定に向けたワークショップ	ワークショップ	市民、各種団体関係者等	第5次総合計画及び中期総合戦略を策定するにあたり、都市の将来像やまちづくりの方向性について考えるため、市民の意見を聴く機会を創出する。	新型コロナウイルス感染症が拡大したことに伴い、その影響を調査し計画に反映するため、計画開始年度を令和4年度に延期した。 「2030年のまちの姿」と「まちの方向性」を策定してから1年以上経過し、また、新しい生活様式の定着など大きな変化があったことから、未来ビジョンを策定した市民の方から、実際の変化や状況などを聞き取り、計画案の修正に生かすため、意見交換会を実施した。	(報償費)	20	20	0	新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインで意見交換会を実施したが、オンラインでは1対1の話し合いを繰り返しているような形式となり、意見の交換や話し合いなどが難しかった。今後も新型コロナウイルス感染症対策は継続される見込みであることから、より良い手法を検討していく。	総合政策課
46	市民意識調査	アンケート調査	市民	市政に対する評価、市政に取り組んでいる重点施策に対する認識及び市民ニーズ等を把握するため、市政に対する包括的な意識調査を行う。今後の市政のあり方について検討するための基礎資料とする。	なし	-	-	0	0		総合政策課